



# ふじあざみ

発行  
国土交通省中部地方整備局  
富士砂防事務所  
富士宮市三園平1100  
電話0544(27)5221  
<http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/>



本栖湖北部から見た富士山

## 紙幣に描かれた富士山

上の写真に見覚えがありませんか？これは現在の千円札(2004年以降発行)に描かれている本栖湖から見た富士山の描かれている場所とほぼ同じ位置から撮影したものです。この富士山の構図は、旧五千円札(1984

年発行)にも描かれていて、いずれも写真家「岡田紅陽」(1895~1972)が撮影した写真「湖畔の春」を基にデザインされています。岡田紅陽は、その生涯で約40万枚にも及ぶさまざまな表情の富士山を撮り続けたと言われ、まさに富士山に魅了された写真家であったと言えるでしょう。

被写体として富士山に魅力がある理由として、円錐形の美しい容姿があげられます。これは、富士山が「若い火山」であるためです。富士山の噴火口は、山頂に見られる火口だけ

でなく、山麓のさまざまな場所に存在し、60箇所以上の側火山が確認されています(表紙写真にも大室山を始めとする、さまざまな側火山が写っています)。そこから流れ出した溶岩や火山灰などの噴出物は、さまざまな方向に流出、堆積し、現在の美しい容姿を作り上げてきました。

将来、もし富士山が火山活動を開始した場合には、広い範囲に大きな影響を及ぼすと考えられます。富士砂防事務所では、火山災害を軽減するため、「富士山火山砂防計画検討委員会」を設置し、その対策を検討しています。



富士山の側火山分布図

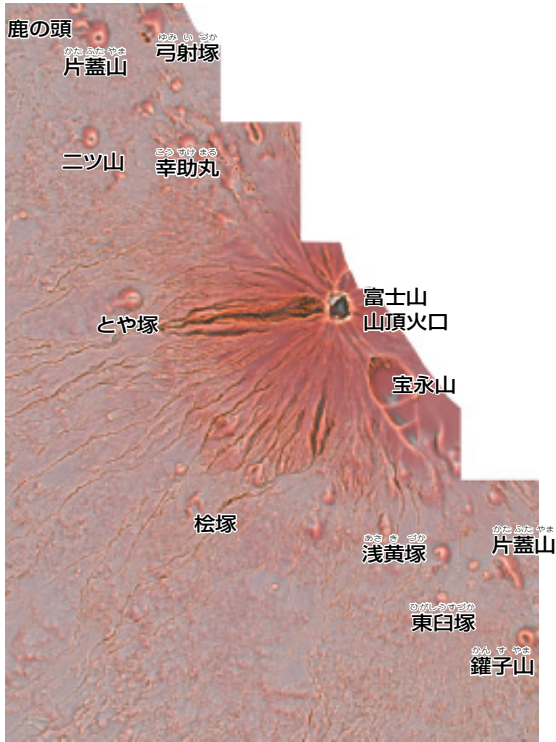


静岡県側から見た富士山の裾野

# 富士山の基礎知識

## 富士山の噴火の特徴

富士山は、大きな噴火を繰り返して成長してきた火山です。近年は、静穏な状態が続いており、「もう富士山が噴火することはないのでは?」と思われるかも知れません。しかし、これまでの休止期間は火山にとってほんの一瞬に過ぎません。いつまた噴火するかも知れないのです。富士山は、過去にさまざまなタイプの噴火を繰り返してきました。ここでは、富士山における噴火の特徴を3つ紹介します



### (1) 山頂火口からの噴火以外に、側火山からの噴火も多い

「側火山」とは、山頂火口以外の所から噴火した時にできる小火山です。山梨県側の表紙の写真にもある大室山・長尾山、静岡県側の二つ塚・鐘子山などが側火山の例です。

図-1は、航空レーザ測量により作成された特殊な立体地図です。(ふじあざみ第56号において詳しく説明しています。)樹木、地物等を除去することにより、富士山の地形が鮮明かつ立体的に表現され、側火山も明確に確認できます。

### (2) 噴火の規模が多様である

図-2は、富士山が過去2,000年間に噴出した主な溶岩流の分布範囲です。

特に西暦864年に噴出した青木ヶ原溶岩は、大規模で、当時「せのうみ」と呼ばれていた湖を「精進湖」と「西湖」に2分し、そのうえには、青木ヶ原樹海を形成しています。

また、図-3は、富士山が過去2,000年間に噴出した主な火山れき・火山灰の分布範囲です。

特に今から300年前(西暦1707年)の宝永噴火時の噴出物総量は約7億 $m^3$ 、これは、東京ドームの約550杯分もの量に推測されます。

図-1 富士山南西野溪赤色立体図

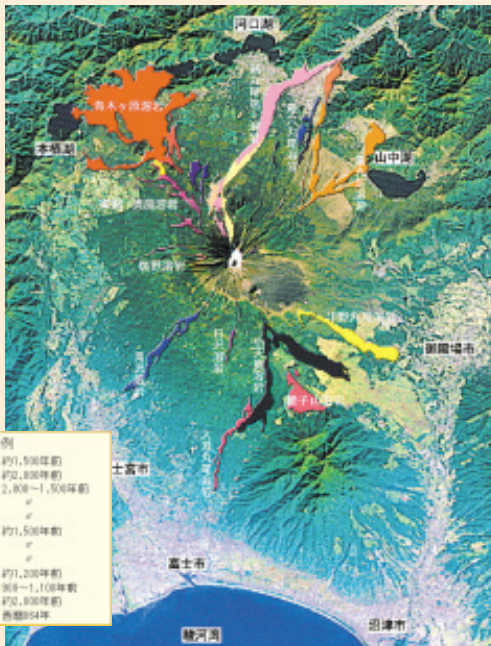


図-2 富士山が過去2,000年間に噴出した主な溶岩流

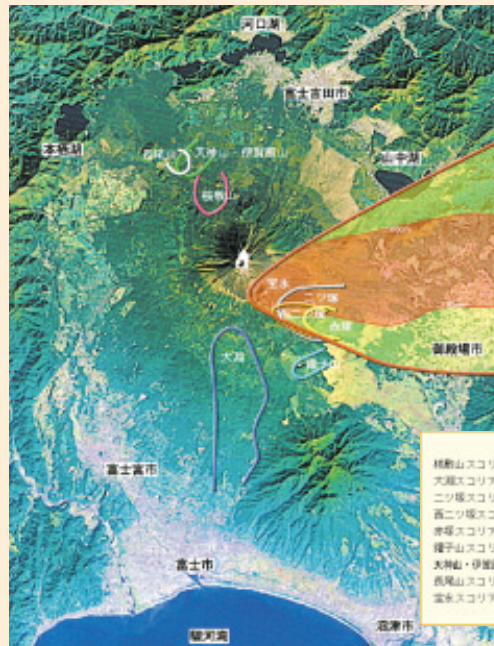


図-3 富士山が過去2,000年間に噴出した主な火山れき・火山灰

### (3) 噴火の種類が多様である

火山噴出物は高温であったり広い範囲に流下したりするために、時として大きな災害をもたらすことがあります。また、平成2年~平成7年の雲仙岳の噴火災害にも見られるように、長期化する場合があります。

富士山で過去に発生した火山現象は、溶岩流、降下火山灰・火山れき、火砕流、火山ガス、岩屑なだれ、火山弾、土石流・火山泥流です。その中で降下火山灰・火山れき、火山ガス、岩屑なだれを写真で紹介します。写真提供:アジア航測株式会社



#### 降下火山灰・火山れき

火山から放出される火山灰や軽石・スコリア(穴が多くあいていて黒色・暗褐色などの火山れき)など

有珠山 北海道(2000年噴火)



#### 火山ガス

火山活動に伴って放出されたマグマの中の気体とマグマの熱で地下水が沸騰して発生した水蒸気が混ざったもの

三宅島 東京都(2000年噴火)



#### 岩屑なだれ

噴火や地震が引き金となって火山体斜面が大規模に急速に崩れ落ちる現象

磐梯山 福島県(1888年噴火)

# 富士山に暮らす 大沢崩れと御中道見学会

御中道とは、富士山中腹の標高2300~2800m(5~6合目付近)を一周する山道です。古くは富士講の巡拝路とされ、3回以上富士山に登頂した者しか、立入を許されなかったそうです。現在は大沢崩れの崩壊が進行し、途中で通行禁止となっており、御中道を一周することはできなくなっています。富士砂防事務所では、富士山の自然に親しみ、また富士山の崩壊地「大沢崩れ」を直接見ていただき、砂防事業への理解と関心を深めて頂くことを目的に、毎年「大沢崩れと御中道見学会」を開催しています。今回は、10月5日に開催された見学会の様子をお伝えします。

## 10:14 御庭駐車場到着

今回も沢山の方々にご応募頂き、抽選により19名が参加しました。念入りに準備運動をして、往復約4時間の行程に備えました。

## 10:30 御庭駐車場を出発

富士山のガイド

所々で富士山や植物の説明をまじえながら、森の中を歩きました。



この時期の富士山は、徐々に赤や黄色に色づき始めた紅葉をはじめ、所々にある枯れ木もオブジェの様に見えました。途中、何本もの沢を渡り、そのひとつひとつはそれぞれに違った表情を見せていました。



## 12:15 お助け小屋着

お助け小屋を過ぎ、少し降りていくと、大沢崩れを眺望できる箇所に



たどり着きました。大沢崩れは天候によって見えないこともあるのですが、今回は雲の切れ間にくっきりと見ることができました。参加者の方々は、大沢崩れを間近で見て、そのスケールの大きさに感動と戸惑いを受けた様子で、「壮大で、恐竜のように見えて、怖い感じもする」と言う感想も聞こえました。自然の雄大さと同時に、その恐ろしさも実感して頂けた様子でした。

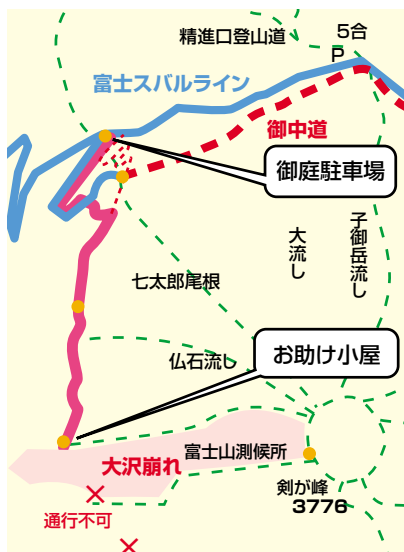


## 14:30 御庭駐車場着

帰り道では、途中で雨に降られてしまいましたが、往復約8kmのルート全員が無事に歩ききることが

できました。

富士砂防事務所では、今後もこのように、地域の方々の交流を深め、土砂災害の恐ろしさについて理解と関心を深めて頂くように努めてまいります。



## 富士山に 寄せる 想い

## 第18代ミス富士山グランプリ 田中恵理華さんと第18代ミス富士山 鈴木絵美さんにそれぞれの富士山への想いを語っていただきました。



—ミス富士山に応募したきっかけはなんですか？  
恵理華さん 「アメリカ留学していたために、成人式に出席することができず、20歳の記念になる思い出を作りたいと思っていたところ、このコンテストがあることを知ったので、応募しました。」  
絵美さん 「直接のきっかけは、職場の方に声を掛けていただき、今年は私の

中で「挑戦の年」と決めていましたので、今できることは何でも挑戦しようと言う気持ちで応募させて頂きました。」  
—ミス富士山になってみての感想と 活動内容を教えてください。  
恵理華さん 「賞をいただいた時は、まさか選ばれるとは思ってなかったので驚きました。活動は、全国のみなさんに富士山の美しさや富士宮という町を紹介したり、足を運んでいただけるようPRしています。」  
絵美さん 「沢山の方たちとの素敵な出会いを通して、人の温かさ、人とふれあう事の楽しさを実感し、富士宮市の事を新たに見つめて知るたびに、この街に生まれ育った事や、私の周りの方

たちに感謝の気持ちで一杯です。活動内容は、富士宮市の素敵な所をより多くの方々にPRする事です。」  
—お二人の富士山への想いを聞かせてください。  
恵理華さん 「富士山の麓に生まれ、とても幸せを感じています。ミス富士山に選ばれ、今まで以上に富士山を愛し、誇りに思うようになりました。いつまでも美しい富士山でいて欲しいと願っています。」  
絵美さん 「私が子どもの頃はあるのが当たり前だった富士山ですが、大人になるにつれて四季折々に変化を見せる偉大な姿に魅力を感じるようになりました。「日本一」の富士山が、世界遺産になる事を願っております。」

# お知らせ information

## かりがね祭りへの出典

10月7日(土)「かりがね祭り」が富士市岩松地区のかりがね堤で開催されました。富士砂防事務所では、土石流の模型実験や、砂防に関するパネル展示を行いました。



## サイエンスワールドへの出典



10月14日(土)、富士宮市教育委員会が主催する「サイエンスワールド」が富士宮市立勤労青年ホームで開催されました。富士砂防事務所では、地すべり対策模型実験や土石災害の発生のしくみと避難方法の説明を行いました。

## フーちゃん公園芋掘り

11月7日(火)、富士砂防事務所は、富士宮市上井出、潤井川沿いの「フーちゃん公園」で、上井出保育園の園児達と一緒に6月に植えた芋掘りを行い、交流を深めました。



## 第11回 富士山への手紙・絵コンクール最終審査

平成18年11月13日(月)「富士山への手紙・絵コンクール」(主催 富士宮市、富士宮市教育委員会、富士砂防事務所)の最終審査会(審査委員長は作家の村松友視氏)が実施され、手紙部門・絵部門それぞれに各賞が選出されました。

なお、表彰式は平成19年2月3日(土)に富士宮市民文化会館で開催されます。

各部門の最優秀賞は次の通りです。

### ●絵部門 最優秀賞

幼児の部	前島 悠奈(まえじま ゆうな)	富士宮市リーチェル幼稚園
小学生低学年の部	足立 優奈(あだち ゆうな)	富士市立鷹岡小学校
小学生高学年の部	山口 源太(やまぐち げんた)	伊東市立宇佐見小学校
中学生の部	青木 祐輔(あおき ゆうすけ)	富士宮市立富士宮第一中学校
高校生・成人の部	塩川 美恵子(しおかわ みえこ)	富士宮市

### ●手紙部門 最優秀賞

小学生低学年の部	中瀬 大地(なかせ だいち)	富士宮市立大富士小学校
小学生高学年の部	鈴木 菜津実(すずき なつみ)	富士宮市立富士見小学校
中学生の部	宮島 怜捺(みやしま れな)	富士宮市立井之頭中学校
高校生・成人の部	久松 みゆき(ひさまつ みゆき)	富士市

## 第4回 富士山火山砂防計画検討委員会

12月1日(金)、富士砂防事務所は、富士宮市内で学識経験者と行政担当者により、「第4回富士山火山砂防計画検討委員会」を開催しました。富士山が噴火したときに想定される火山災害を軽減するための砂防計画について討議しました。



## 富士山総合学習及び現地見学会等結果報告

実施日	見学者等	参加人数	行事内容
10月7日(土)	一般者	285	かりがね祭り出展
10月7日(土)	一般者	多数	富士学会研究発表会
10月11日(水)	一般者	19	御中道と大沢崩れ見学会
10月11日(水)	宮本地区 永寿会(高齢者学級)	25	概要説明(出前講演)
10月13日(金)	NPO富士議会	20	概要説明と扇状地見学
10月14日(土)	富士宮市小中学生	102	平成18年度サイエンスワールド出展
10月17日(火)	静岡市井宮小学校 5年部	95	概要説明と扇状地見学(富士山学習)
10月19日(木)	大富士中学校	3	概要説明(富士山学習)
10月20日(金)	富士宮第二中学校 1年部	9	概要説明(富士山学習)
10月26日(木)	富士宮第四中学校 1年部	33	概要説明(富士山学習)
10月26日(木)	砂防学会シンポジウム参加者	80	扇状地見学
10月31日(火)	富士宮市市民	4	概要説明
11月10日(金)	富士河口湖畔教育協議会	19	概要説明と扇状地見学
11月14日(火)	中部建設協会	63	扇状地見学
11月15日(水)	長野県犀川砂防事務所	20	扇状地見学
11月16日(木)	富士常葉大学学生	40	概要説明と扇状地見学
11月17日(金)	神奈川県治山林道協会	40	扇状地見学
11月27日(月)	JICA(フィリピン)	2	概要説明と扇状地見学
11月28日(火)	〃	2	由比地すべり
11月29日(水)	山梨県土木施工管理技師会	30	概要説明と扇状地見学
12月7日(木)	富士宮市立富士根北中学校	6	概要説明(富士山学習)
12月9日(土)	静岡大学学生	31	概要説明と扇状地見学
12月13日(水)	ひばりが丘地区(高齢者学級)	25	概要説明(出前講演)

## 富士山に関する写真提供のお知らせ



昭和30年代の大沢崩れ

昭和30年代の御中道

富士宮市在任の花形宗泰様より、「富士山御中道、大沢崩れ」に関する写真を提供して頂きました。ありがとうございました。

## 「富士砂防事務所インフォメーション」

～FMラジオにて情報発信中～

Radio 84.4fm Radio-f(ラジオエフ)



～富士山の基礎知識、富士砂防事務所が開催するイベント情報、防災情報等～

コミュニティFM「Radio-f」(84.4MHz) 毎週水曜日 17:40頃から5分間

「富士山について、こんな話を聞きたい」といったリクエストやお便りを募集しています。

宛先など詳しい情報はラジオホームページ(www.radio-f.jp)より、「富士砂防事務所インフォメーション」係までお願いします。

## ●ご意見・ご感想・ご質問など、お気軽にお寄せください。

富士山に関する古い写真・資料等をお持ちの方、また災害体験をされた方の情報の提供をお願いいたします。

## 国土交通省富士砂防事務所

〒418-0004 静岡県富士宮市三園平1100  
担当/総務課長・小川、または調査課長・石原まで  
TEL.0544-27-5221

インターネット <http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/>

富士宮砂防出張所  
〒418-0103 静岡県富士宮市上井出1321-9  
TEL.0544-54-0236

## 私が担当しています



総務課 小川 裕子

総務課で事務を担当しています。今回はフーちゃん公園の芋掘りに参加させて頂きました。一部モグラに食べられてしまった所もありましたが、春と一緒に苗を植えた園児達と、楽しくたくさん掘り出すことができました。普段は事務の仕事を担当していますが、時々現場で勉強させて頂いています。総務課として間接的ではありますが、砂防事業の役に立てたらと思います。

※本誌は再生紙と環境にやさしいインクを使用しています。